

令和7年度公益財団法人奈良県スポーツ協会事業報告

本会は、県民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、県民の体力向上及びスポーツの振興並びに競技力の向上のための関係諸事業を効率的、積極的に展開し、本県のスポーツの充実・発展に努めた。

【I】社会体育の振興事業

(1) 奈良県民スポーツ大会事業

奈良県民総参加のスポーツの祭典として位置付け、地域におけるスポーツ活動の集大成の場として、本県の生涯スポーツを振興することを目的とした事業を実施した。

◆事業内容

○総合開会式

- ・開催日 令和7年7月6日（日）
- ・会場 かしはら万葉ホール ロマントピアホール
- ・参加者 448名

選手団等	県スポーツ協会加盟団体（市郡村体育・スポーツ協会）	151名
	県スポーツ協会加盟団体等（種目団体等）	215名
	県スポーツ協会功労者受賞者	26名
	来賓	3名
	役員	21名
	一般参加者	32名

○1部・2部

- ・開催日 令和7年7月6日（日）・13日（日）

〈集中開催日以外の種目〉

ゴルフ 4/1、スポーツクライミング 4/6,20 8/24、新体操 4/29、
ローイング・フェンシング 6/15、ボクシング 6/21、柔道 6/22、
ライフル射撃 6/28、綱引き 6/29、馬術・ゲートボール 7/5、
自転車・なぎなた・7/12、少林寺拳法 7/15、ソフトテニス 7/21、
テコンドー 9/21、体操 9/23、スキー R8.1/10～12

- ・会場 県立橿原公苑施設・県内外施設 全41会場
- ・参加者 陸上競技他46競技 5,754名
- ・市郡村対抗戦を開催し運営する各種競技団体と総合開会式に参加する市郡村体育・スポーツ協会へ経費を助成した。

○3部

- ・開催日 令和7年11月1日（土）・2日（日）

〈集中開催日以外の種目〉

ゴルフ 4/5、ダンススポーツ 5/3、エアロビック 5/10、バスケットボール 7/6、

ダンス 8/10、マスターズ陸上競技 9/21、3B 体操 9/28、スポーツウエルネス吹矢 10/4、テニス 10/11、バトン・わんぱく相撲 10/19、ペタンク・ソフトバレーボール 10/26、ウォーキング 11/1、バウンドテニス 11/2、ソフトボール 11/3、サッカー 11/9、グランドゴルフ 11/12、レクリエーションダンス・ボウリング 11/15、ドッジボール 11/16、ターゲットバードゴルフ 11/15 16、卓球 11/17、インディアカ 11/23、ビーチボール・武術太極拳 11/24、ソフトテニス 11/30、綱引き R8.2/8

- ・会 場 県立橿原公苑施設他 全24会場
- ・参加者 28競技 3,952名
- ・事業内容 種目別大会、フリー参加種目

(2) スポーツ指導者養成事業

地域のスポーツ団体等において指導を行っている者等について、(公財)日本スポーツ協会(以下、「J S P O」とする)公認スポーツ指導者の資格取得を通して、意欲の高揚、知識の拡充、技術の向上など、資質向上を図り、地域のスポーツ団体等の中心となる指導者の養成を行った。

◆事業内容

○令和7年度 J S P O 公認コーチ1・コーチ2 養成講習会

- ・ J S P O 公認スポーツ指導者を養成するための講習会公認コーチ1の2競技を実施
公認コーチ2の1競技、共通科目Ⅱを実施

◆実施状況

- ・ 共通科目 オンライン講座 (J S P O 主催)
講習 (40 時間以上) 及び検定は、競技別に各競技団体に委託して実施
- ・ 公認コーチ1 専門科目
実施団体 バレーボール競技 令和7年8月30日(土)～令和7年8月31日(日)
会場 宮堂町スポーツ会館 20名受講
- ・ 公認コーチ1 専門科目
実施団体 軟式野球競技 令和7年12月14日(日)～令和8年1月11日(日)
会場 佐藤薬品工業株式会社講堂・又一記念球場 90名受講
- ・ 公認コーチ1 専門科目
実施団体 フェンシング競技 令和8年1月17日(土)～令和8年1月18日(日)
会場 すこやか斑鳩・スポーツセンター 18名受講
- ・ 公認コーチ1 専門科目
実施団体 空手道競技 令和7年9月14日(日)～令和7年10月12日(日)
会場 奈良県営福祉パーク 19名受講

- ・公認コーチ2 専門科目

実施団体 バドミントン競技 令和7年10月18日(土)～令和7年12月7日(日)
会場 帝塚山中学校・高等学校 19名受講

- ・共通科目Ⅱ

実施期間 令和7年度11月29日(土)～令和7年度11月30日(日)
会場 奈良商工会議所 58名受講

(3) 奈良県スポーツ指導者研修会事業

J S P O公認スポーツ指導者について、資格更新(4年ごと)のための更新研修を通じて、現場での指導活動に際して最新の知識・情報を提供した。

◆事業内容

- J S P O公認スポーツ指導者の資格更新のための更新講習の実施

◆実施状況

- ・開催日 令和7年6月7日(土) 奈良県社会福祉総合センター 6階 大ホール

- ・参加者 J S P O公認スポーツ指導者他 計 100名

「グッドプレーヤーを育てるための

プレーヤーズセンタードなコーチングとは」

講師: 天理大学体育学部 准教授 北澤 太野 氏

「適切な栄養補給、水分補給の考え方」

講師: 天理大学体育学部 准教授 岩山 海渡 氏

(4) 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化支援事業

奈良県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会及びクラブアドバイザーと連携協力しスポーツによる地域課題の解決に向けた取組みや「登録・認証制度」の整備に向けた情報共有を実施した。

◆事業内容

- 「地域スポーツ推進団体連絡会議」

- ・第1回 令和7年9月16日(火) 奈良商工会議所 room 7

- ・第2回 令和7年12月24日(水) 平群町総合スポーツセンター会議室(リモート方式併用)

- ・第3回 令和8年1月16日(金) 奈良県スポーツ振興課打合せ室

- 近畿ブロック連絡協議会に出席

- ・近畿ブロック連絡協議会 総会

令和7年4月23日(水) 和歌山県立橋本体育館

- ・第1回 近畿クラブネットワークアクション実行委員会

令和7年8月26日(火) 大阪私学会館

- ・第2回 近畿クラブネットワークアクション実行委員会

令和8年1月20日(火) リモート方式にて

- 登録・認証制度に基づく登録審査のため、「登録審査委員会」を開催し、申請のあった24クラブについて書類審査を実施し、特段の不備がないと認め認定した。
- ・開催日 令和8年1月16日（金） 奈良県スポーツ振興課打合せ室

（5）競技大会開催奨励事業

県内において全国規模の競技大会の開催を奨励するため、大会開催経費の一部を助成する事業であるが本年度は実績なし。

（6）スポーツ医・科学推進事業

県民の健康増進と体力の向上、競技選手の競技の向上を図るため、県補助を受けて、スポーツ医・科学の調査研究、国民スポーツ大会スポーツドクター及びアスレティックトレーナーの派遣を実施した。

◆事業内容

○スポーツ医・科学の調査研究

国民スポーツ大会出場選手健康調査問診票の結果分析による調査研究報告書の作成

○スポーツドクター及びアスレティックトレーナーの派遣

アンチドーピング及び国体奈良県選手団の健康管理の観点から第79回国民スポーツ大会へ帯同スポーツドクター及びアスレティックトレーナーを派遣した。

派遣日程：令和7年9月28日（日）～10月8日（水）スポーツドクター5名、アスレティックトレーナー3名 計8名

「国民スポーツ大会本大会」のドクターズミーティング（リモート方式）の出席

○スポーツ医・科学研究会の開催「第39回奈良県スポーツ医科学研究会・奈良トレーニングセミナー2026」

本県スポーツの普及・振興を図るために、医・科学的立場に基づいた指導が必要不可欠であることから、医師、公認スポーツ指導者、各競技団体関係者による集合型研究会を開催し、研修を深める取り組みを行った。

◆実施状況

- ・開催日 令和8年2月11日（水・祝）
- ・参加者 奈良県医師会館 84名
- ・会場 奈良県医師会館

- ・講演 ①「ハイパフォーマンススポーツにおけるコンディション管理とメディカルマインドセット」

講師：順天堂大学 スポーツ医学研究室 久々知 修平 氏

- ②「スポーツ現場のファーストエイドとは？ ～ラグビー競技のサポート経験を通して」

講師：立命館大学スポーツ健康科学部 教授 篠原 靖司 氏

（7）アンチ・ドーピング教育・啓発事業

国スポ選手を中心に教育・啓発活動を実施し、薬物乱用・誤用の認識を高めることにより、

競技者の健康の害を防ぐとともに、健全なスポーツ活動を寄与することを目的に JADA（日本アンチ・ドーピング機構）及び J S P O 動画研修を行った。

◆事業内容

- 令和 7 年度国民スポーツ大会監督・選手に対するドーピング防止教育・啓発研修会の開催
※対面式による研修

- 令和 7 年度 J S P O 加盟団体スポーツドクター代表者協議会に参加 1 名

◆実施状況

国スポ監督・選手に対するアンチドーピング教育・啓発研修会の実施

- ・開催日 令和 7 年 8 月 2 9 日（金）会期前競技
- ・会 場 ホテルリガーレ春日野
- ・開催日 令和 7 年 9 月 1 9 日（金）本会期競技
- ・会 場 奈良商工会議所
- ・開催日 令和 8 年 1 月 3 0 日（金）冬季大会スキー競技
- ・会 場 ホテルリガーレ春日野 国スポ監督・選手 1 4 名参加

（8）表彰事業

本県のスポーツ振興に功績があったと認められる指導者・選手の表彰を行った。

◆事業内容

○功労賞

- ・開催日 令和 7 年 7 月 6 日（日）
- ・会 場 奈良県産業会館 大ホール

功労賞受賞者 2 6 名

○会長賞・奨励賞

- ・開催日 令和 8 年 3 月 1 8 日（水）
 - ・会 場 ホテルリガーレ春日野 飛鳥の間
- | | | | | |
|-----|----|-------|----|--------|
| 会長賞 | 個人 | 4 0 名 | 団体 | 8 団体 |
| 奨励賞 | 個人 | 9 9 名 | 団体 | 3 0 団体 |
| 特別賞 | 個人 | 1 名 | | |

（9）市町村対抗子ども駅伝大会事業

市町村子ども駅伝大会を通して子どもの健全育成を図るとともに、スポーツ全般に必要な基礎体力や連帯感を養い、また、市町村対抗で実施することにより、県民の意識を高揚させ、県民が一体となって盛り上がることのできる伝統的な行事として定着させることを目的に助成を行った。

◆事業内容

主催である市町村対抗子ども駅伝大会実行委員会に対し、負担金を拠出した。

開催日 令和 8 年 3 月 7 日（土） 橿原運動公園

参加者 選手280名（37市町村）、監督・コーチ102名、運営競技役員123名

【Ⅱ】競技力向上関連事業

（１）トップアスリート育成支援事業

ジュニアから一貫した指導システムを構築し、将来オリンピック等の国際大会で活躍できるトップアスリートの育成を目指し実施する「選手育成強化事業」により構成し、トップアスリートの輩出を目指した。

◆事業内容

○選手育成強化事業

- ・国民スポーツ大会関係競技の選手強化を図るため、それぞれの競技からヒアリングを行い、コンディショニングをはじめ遠征・合宿、日帰り強化練習にかかる支援を行った。
- ・対象競技40競技

（２）競技力向上対策事業

○指導者育成強化事業

- ・専門スポーツ指導員（レスリング2名、剣道1名）を配置し、依頼のあった高等学校へ派遣し、ジュニア層の選手の技術指導を行う。
- ・青少年期に携わる指導者ならびに保護者、選手に対してアスリートに必要なトレーニングの知識及び実技等を提供した。

◆実施状況

「育成年代スポーツ障害予防セミナー・スポーツ検診」

- ・開催日 令和7年10月26日（日）
- ・参加者 1,600名
- ・会場 橿原総合運動公園
- ・内容 県内の育成年代の選手に対し、検診及びトレーニング方法の指導を実施した。

○指導者育成強化事業

- ・令和13年開催予定の奈良国スポ大会に向けて、各競技団体にJSP O公認コーチを有する指導者は必須であることからその指導者を確保するために、資格取得にかかる補助を行った。

実施競技 18競技 延べ124名

○練習環境整備事業

- ・経年劣化及び、国スポ規程改訂による練習器具・用具の更新を行い、競技力の維持安定、強化を図るため競技団体に対し器具・用具の整備を行った。

実施競技 ウエイトリフティング、自転車、カヌー、フェンシング、ボクシング、バドミントン、ハンドボール、馬術、バスケットボール

（３）国民スポーツ大会等派遣事業

JSP Oが国及び開催地の都道府県と共同して開催する国民スポーツ大会への選手等の派遣及び選手選考会の開催等を行うことにより、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚し国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツを振興することを

目的として事業を実施した。

◆事業内容

○本大会(9～10月)、冬季大会(1～2月)、近畿ブロック大会(※)に参加する監督、選手団の派遣
(※都道府県参加枠数が47未満の競技・種目で予選会を実施)

<第79回国民スポーツ大会日程・事業実施状況等>

滋賀県内(15市、4町 計19市町)

○会期前開催： 令和7年9月6日(土)～ 25日(木)

水泳・体操・自転車

結団式：令和7年8月29日(金) ホテルリガーレ春日野

○本大会： 令和7年9月28日(日)～ 10月8日(水)

結団式：令和7年9月19日(金) 奈良商工会議所

※第79回国民スポーツ大会成績

男女総合成績(天皇杯) 955.5点 24位

女子総合成績(皇后杯) 602点 22位

<第80回国民スポーツ大会冬季大会日程・事業実施状況等>

○冬季大会

スキー競技 令和8年2月14日(土)～17日(火)

青森県大鰐町 22名派遣

結団式：令和8年1月30日(金) ホテルリガーレ春日野

(4) 国民スポーツ大会記録誌事業

◆事業内容

国スポ参加競技の成果・今後の取り組み・選手団の写真や競技写真を掲載し、各競技団体、県下の学校、教育委員会に配布する。

(5) 国際大会参加奨励事業

日本代表選手として、国際的な総合競技大会に派遣される選手に対し、奨励金を支給する事業を実施した。

実施競技 バスケットボール競技

【Ⅲ】青少年スポーツ育成事業

(1) 奈良県スポーツ少年団事業

地域スポーツ少年団の普及と育成の活性化を図り、青少年にスポーツを振興し、心身の健全な育成に資することを目的に事業を実施した。

◆事業内容

○交流活動事業

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、県内競技別交流大会や近畿・全国競技別交流大会を開催し、団活動の活性化と団員の資質向上を図った。

○指導者養成・研修事業

「ＪＳＰＯ公認スポーツ指導者制度」に基づき、必要最低限度の知識・技能に基づき、安全で効果的な活動を提供する「スタートコーチ（スポーツ少年団）」の養成を目的に、日本スポーツ少年団と共催で講習会を開催するとともに全国指導者研究大会や近畿ブロック指導者研究協議会に参加した。

- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会

令和８年１月１７日（土） 奈良県産業会館 受講者 １０２名

○登録事業

令和７年度における登録市町村数は２８市町村で、単位団数１８７団、団員３，６６２名、指導者５７１名となっている。

【物品販売事業】

国民スポーツ大会などの各競技会場において、当協会のオリジナルロゴの入ったウェア着用による組織的な応援や、各団体における一体感の醸成を目的として、統一ウェア着用を推進するため、オリジナルポロシャツを販売する事業を実施した。

◆実施状況 販売枚数 ８４枚

【Ⅳ】理事会・評議員会等の開催

会議名	開催場所	開催年月日	主 な 内 容
理事会	ホテルリガーレ春日野	令和７年 ６月１２日 (第１回)	１ 令和６年度事業報告及び財務諸表について ２ 定款の変更について ３ 評議員及び役員選任規程の変更について ４ 評議員選定委員会規程の廃止について ５ 評議員会に推薦する理事及び監事候補者の選任について ６ 評議員会に推薦する評議員候補者の選任について ７ 定時評議員会の開催について
	ホテルリガーレ春日野	令和７年 ６月２７日 (第２回)	１ 代表理事及び業務執行理事の選定（案）について ２ 各種専門委員会委員長等の選定（案）について ３ 顧問・参与の選任（案）について

会議名	開催場所	開催年月日	主 な 内 容
			4 事務局長の任命について
	A Y A M E K A N	令和 7 年 7 月 2 3 日 (第 3 回)	1 スポーツ医科学専門委員会規程（案）の改定について 2 各専門委員会委員等の選定（案）について 3 顧問の選任（案）について
	奈良商工会 議所	令和 7 年 9 月 1 9 日 (第 4 回)	1 顧問の選任について 2 第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」 奈良県選手団について 3 令和 7 年度募金活動について
	ホテルリガ ーレ春日野	令和 8 年 3 月 1 8 日 (第 5 回)	1 令和 8 年度事業計画(案)について 2 令和 8 年度収支予算(案)・資金調達及び設備 投資の見込みについて 3 新規加盟団体について 4 臨時評議員会の開催について 5 事務局長の任命について 6 常勤嘱託職員取扱規程に（案）について 7 スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況 に関する自己説明・公表について
評議員会	ホテルリガ ーレ春日野	令和 7 年 6 月 2 7 日 (定時)	1 令和 6 年度事業報告及び財務諸表について 2 定款の変更について 3 理事及び監事の選任について 4 新評議員の選任について
	ホテルリガ ーレ春日野	令和 8 年 3 月 2 7 日 (臨時)	1 新規加盟団体について 2 令和 8 年度事業計画(案)・個別事業の内容に ついて 3 令和 8 年度収支予算(案)・資金調達及び設備 投資の見込みについて

専門委員会の開催

奈良県民スポーツ大会専門委員会	令和 8 年 2 月 2 6 日	ホテルリガール春日野
奈良県スポーツ協会スポーツ指導者協議会	令和 8 年 3 月 2 3 日	ホテルリガール春日野
スポーツ医・科学専門委員会	令和 8 年 3 月 1 8 日	ハイブリッド型 会議
奈良県スポーツ少年団総会	令和 7 年 8 月 2 日	奈良県社会福祉

		総合センター
	令和8年3月8日	奈良県橿原公苑

【V】法人の運営体制の充実を図るための取り組みについて

スポーツを取り巻く社会的要請の高まりを踏まえ、ガバナンス機能の強化及びコンプライアンスの徹底に取り組んだ。

当年度は、スポーツ庁が策定するスポーツ団体ガバナンスコードに基づき、組織運営状況の自己説明及び情報公開を継続して実施し、その内容をホームページに掲載した。

また、理事会及び監事機能の独立性・客観性を高めるため、役員改選時に外部理事及び外部監事を新たに選任し、多様な視点からの意見・助言を組織運営に反映できる体制を整備した。

【VI】募金活動事業

協力企業 27社 個人 26名